



上級(プロフェッショナル)コースのご案内

CTIジャパン

問い合わせ先 : cpcc@thecoaches.co.jp

2021年8月2日改定

＜上級(プロフェッショナル)コースご受講にあたっての前提条件＞

上級コースをご受講いただくにあたっては、以下の前提条件を満たしていることが必要です。

1. 基礎コースおよび応用コース(フルフィルメント、バランス、プロセス、シナジー・コース)をすべて受講・修了していること。
※参加を希望するコースのオリエンテーション・コール前に修了することが必須です。
2. 有料クライアントを 5 人以上持っていること。ここでいう「有料クライアント」とは、コーチングに対する対価として金銭(金額に規定はありません)のお支払いのあるクライアントのこと。
また、この 5 人のクライアントはコーアクティブ®に初めて触れる CTI のコースを未受講の方で、継続して有料のコーチングを契約している方となります。
3. 自分が CPCC® (Certified Professional Co-Active® Coach) 資格かつ PCC* (Professional Certified Coach) 資格を持つコーチをつけていること。

*PCCとは国際コーチング連盟(International Coaching Federation, ICF)の認定資格です。
詳しくはこちらから <http://www.icfjapan.com/credentials>

＜上級(プロフェッショナル)コースの概要＞

上級コースは、以下の要素から成り立っています。

※上級コースでの諸々のコールは、基本的にインターネット回線を使った Web 会議システム (Zoom など)で行います。

1. 「オリエンテーション・コール」: 初回グループ・コールが始まる前に、上級コースの構成や参加にあたっての心構え、また事前に確認しておきたいことなど、上級コースへの理解を深めるためのプログラムです。グループ・コールの日程とは別にご案内しますので必ず参加してください。
2. 「グループ・コール」: 約 6 ヶ月間にわたるコースの中で、約 2 週間に 1 回決められた日程でグループ全員が参加する 90 分のプログラムです。グループ・コールは毎回特定のテーマに焦点を絞って進められ、毎回事前の準備が必要となります。合計 13 回実施されますが、そのうち最低 11 回の参加が必要です。
3. 「スキル・ドリル」: グループ・コールとグループ・コールの間に実施される 90 分のプログラムです。グループ・コールで学んだ特定のスキルを 3 人 1 組に分かれて受講者同士で練習する機会となります。コーチングを、コーチとしてするだけではなく、クライアントとして体験すること、そしてオブザーバーとしてフィードバックを伝えることで、さらに学びが深まります。合計 9 回のうち、最低 8 回の参加が必要です。
4. 「グループ・スーパービジョン」: 受講者で実施されるスキル・ドリルにスーパーバイザーが参加して行うプログラムです。グループ・スーパービジョンは決められた日程で行われます。1 回 90 分で実施され、全 3 回のうち、最低でも 2 回に参加することが求められ、欠席した回は追加料金を払って個人スーパービジョンを受ける必要があります。
5. 「個人スーパービジョン」: 公表承諾書を提出していただいたクライアントとの実際のコーチ

ング・セッションを録音し、それを経験豊かなプロコーチであるスーパーバイザーと一緒に聴きながら直接フィードバックを受け、スキルアップを図ります。1回60分間のフィードバック・セッションで、2名のスーパーバイザーから3回ずつ合計6回受けることが求められます。

6. 「ウェブ・ライブラリー」: 各グループ・コール、グループ・スーパービジョン、またスキル・ドリルの事前準備として、インターネット上の専用プラットフォームに掲載されたレクチャーまたはコーチングのデモンストレーションの録音を聴いていただきます。
7. 「ホームワーク」: 毎回、グループ・コールのテーマに関するホームワークが出されます。グループ・コールに参加し、その後グループ・スーパービジョン／スキル・ドリルを実施した後でホームワークのレポートを提出してください。グループにはインターネット上の専用プラットフォームがあり、レポートはそのプラットフォームに投稿していただきます。ホームワークは正解を見つけたり、小論文を書くことが目的ではなく、そのテーマについての自分自身の理解を深めるためのものです。
8. 「コーチング100時間」: コース受講中、有料クライアントとのコーチングの実践に取り組んでいただきます。資格試験を受けるためには合計100時間のコーチング経験を積むことが求められます。100時間の経験を積むためには、通常最低5人以上のクライアントを維持することが必要です。
100時間の積算は1回目のグループ・コール開始月の1日のコーチングからスタートします。
例)8月31日に1回目のグループ・コールなら、8月1日からコーチング時間を積算可能
9. 「クライアント経験」: クライアントとしてコアアクティブ・コーチング®を経験していただくために、自らコーチを雇ってコーチングを受けることが求められます。なお、コーチはCPCC®かつPCC資格を持つコーチであることが必須です。
10. 「コースリーダーとのオンラインによる個人面談」: 上級コース担当リーダーと1対1で、中間レビューのコールを行います。
11. 「資格試験」: 資格試験は口頭試験を実施します。

●有料スーパービジョン

約6ヶ月のグループ・コール終了後、資格試験を受験するためのスキルアップの機会として、追加で有料スーパービジョンを受けることができます。金額は1回20,000円(税込み22,000円)、3回セットでお申込みいただく場合は3回で50,000円(税込み55,000円)です。

<サポート体制について>

ご病気等で治療中の場合

- ・心身の健康上の理由で、医師からの治療や指導、投薬を受けている
- ・何等かの事情で自発的に素直な気持ち(初心)で学ぶことが難しい状況にある

このような状況においてはご受講をお断りする場合がありますことをご了承ください。
お申込みの前にご相談もお受けいたします。

CTI ジャパン・オフィスでは、参加前から資格試験受験まで上級コース全般にわたってあらゆるご相談をお受けしていますので、いつでもお気軽にご連絡ください。

連絡先メールアドレス: cpcc@thecoaches.co.jp

上級コース担当

<資格について>

このコースを修了し、資格試験に合格することで取得できる資格は、CPCC®(Certified Professional Co-Active® Coach)という、米国 CTI が独自に認定するコーチの資格です。国際コーチング連盟(ICF)では、世界におけるコーチの質を保つために、一定の基準に基づいて各団体が実施するコーチ養成のプログラムの認定を行っていますが、CTI のコースは、基礎から CPCC®の取得までを国際コーチング連盟から正式に ACTP として認可を得ているプログラムです。

国際コーチング連盟自体が認定するコーチの資格は各団体のものとは別にありますが、CPCC®取得までに費やしたトレーニング時間およびコーチング時間は、将来国際コーチング連盟の資格取得の申請の際に実績の一部として算入することができます。

<学びのためのおおよその必要時間>

上級コースは約 6 ヶ月に亘りますが、期間中おおよその学びのために必要な時間は、コーチングを実践する時間とは別に、週に約 4~7 時間とお考えいただくといいと思います。週によって時間が異なるのは、「グループ・コール」や「グループ・スーパービジョン」「スキル・ドリル」の他に、「個人スーパービジョン」があるか否か、また「ホームワーク」にどれくらい費やすかの個人差によるためです。

<費用>

1. 「資格取得に必要な費用」: コース受講にあたって必要な費用は以下の通りです。

- 上級コースのみお申込みの場合

- ・コース受講費 …… 750,000 円(税込み 825,000 円: 資格試験受験費を含む)

- コアコース(基礎・応用)+上級コース一括お申込みの場合

- ・上級コース受講費 …… 650,000 円(税込み 715,000 円: 資格試験受験費を含む)

※ 資格試験の再受験が必要な場合は、別途再受験費として 50,000 円(税込み 55,000 円)が必要となります。

2. 「受講費のお支払い方法」

お申し込みの受理から 2 週間以内に申込金 80,000 円(税込み 88,000 円)をお振込みいただきます。その後の残金の支払方法については以下をご参照ください。

●上級コースのみお申込みの場合

お支払い方法	詳細	お支払い額 合計
残金一括払い	参加するグループ・コールの始まる 45 日前までに 670,000 円(税込み 737,000 円)を支払う	750,000 円 (税込み 825,000 円)

分割払いも承ります。マイページでのお申込みの際に選択してください。

残金 分割 2 回払い	参加するグループ・コールの始まる 45 日前まで、および グループ・コール 4 回目の前日までに各 345,000 円(税込 み 379,500 円)を支払う	770,000 円 (税込み 847,000 円)
残金 分割 4 回払い	参加するグループ・コールの始まる 45 日前まで、および グループ・コール 1 回目、4 回目、7 回目の前日までに 各 177,500 円(税込み 195,250 円)を支払う	790,000 円 (税込み 869,000 円)

※上記の起算日はコース開始初日の前日とします。

●コアコース(基礎・応用)+上級コース一括お申込みの場合

お支払い方法	詳細	お支払い額 合計
残金一括払い	参加するグループ・コールの始まる 45 日前までに 570,000 円(税込み 627,000 円)を支払う	650,000 円 (税込み 715,000 円)

※上記の起算日はコース開始初日の前日とします。

※コアコース(基礎・応用)+上級コース一括お申込みの場合は『残金一括払い』のみとなります。

3. 「その他の諸経費」: 受講費の他に必要となる経費には以下のものがあります。

●必読書 『コーチング・バイブル第4版』(東洋経済新報社)・・・
2,600 円(税込み 2860 円)

●その他、必須ではありませんので個々の状況に応じてご準備ください。

クライアントとのセッションを電話を使ってコーチングをする場合

- ・録音のための IC レコーダー／電話用録音アダプター・・・4 千～2 万円程度
- ・マイク付きヘッドセット・・・1,000 円～

※機材については、受講日程が決定してから詳しくご案内します。オリエンテーション・コールで実際のところをお伝えしますが、やりながら必要に応じて揃えていただいても大丈夫です。

※パソコン、およびインターネットが利用できる環境のない場合は、個々に準備していただくこととなります。ここではその費用は含んでいません。

4. 日程変更について

お申し込みいただいたコースの日程変更をされたい場合は、そのコース開催初日の前日を起算日として、45 日前までにご連絡ください。

45 日を切ったからの変更には、以下のように手数料がかかりますので予めご了承ください。

- ・コース開催初日の前日を起算日として、44 日前～30 日前まで
・・・50,000 円(税込み 55,000 円)
- ・コース開催初日の前日を起算日として、29 日前～1 回目のグループ・コールの前日まで
・・・150,000 円(税込み 165,000 円)

5. キャンセルに関する規定

お申し込み・ご入金後に受講者のご都合でそのコース開始初日の前日を起算日として、45 日を切ったから受講をキャンセルされる場合にはキャンセル料が発生しますのでご注意ください。この規定は皆様の上級へのコミットメントを維持する仕組みとして機能することを意図しており、皆様に最後まで続けていただくことを心から願っております。詳細は以下の通りです。

(1) コース開始前のキャンセルについて:

- A. 申込金のお振込みを頂いてから、コース開始初日の前日を起算日として、44 日前から 30 日前までに受講をキャンセルされる場合は、キャンセル料として 50,000 円(税込み 55,000 円)が発生します。お支払い頂いた受講費から 50,000 円(税込み 55,000 円) + 振込手数料(受講費をお振込みでお支払いいただいた場合)を差し引いた金額をご返金いたします。
- B. 申込金のお振込みを頂いてから、コース開始初日の前日を起算日として、29 日前から 1 回目のグループ・コールの前日までに受講をキャンセルされる場合は、キャンセル料として 150,000 円(税込み 165,000 円)が発生します。お支払い頂いた受講費から 150,000 円(税込み 165,000 円) + 振込手数料を差し引いた金額をご返金いたします。

(2) 1 回目のグループ・コール当日以降 4 回目のグループ・コールの前日までににおけるキャンセル: キャンセル料として 300,000 円(税込み 330,000 円)が発生します。お支払いいただいた受講費から 300,000 円(税込み 330,000 円) + 振込手数料を差し引いた金額をご返金いたします。

(3) 4 回目のグループ・コール当日以降 7 回目のグループ・コールの前日までににおけるキャンセル: キャンセル料として 480,000 円(税込み 528,000 円)が発生します。お支払いいただいた

受講費から 480,000 円(税込み 528,000 円)+振込手数料を差し引いた金額をご返金いたします。

- (4)7 回目のグループ・コール当日以降におけるキャンセル:
お支払いいただいた受講費は返金されません。

<Q & A>

Q. グループ・コールに参加できない場合はどうなるのですか？

コースを修了するためには、グループ・コール全 13 回のうち最低 11 回に参加していただく必要があります。この範囲内で、コールを欠席する場合は、事前にコースリーダーやチームメンバーに連絡して録音を依頼し、その録音を使ってキャッチアップします。

この範囲を超えて欠席する場合は、その後コースを続けることができませんのでご注意ください。因みにスキル・ドリルは全 9 回のうち最低 8 回の参加、グループ・スーパービジョンは全 3 回のうち 2 回(欠席した回は有料 SV を受ける必要があります)、また個人スーパービジョンは全 6 回全てを実施する必要があります。

Q. グループ・コールには自宅で入らなくてはいけませんか？また、海外からでも入ることはできますか？

インターネットが使える環境であれば自宅以外でも、国外からでも参加可能です。会社の会議室を借りて、そこから入る方もいます。ただし、Free Wifi では通信が不安定です。ご自身とメンバーのために、電波が安定していて、静かな安心してコールに参加できる環境をご用意ください。

Q. 有料クライアントとはどのようなクライアントですか？

上級コースにおける「有料クライアント」とは、あなたの提供するコーチングに対価として金銭の支払いをする契約をし、継続してコーチングを受けるクライアントを意味します。ただし、金額については特に制約はありません。有料クライアントを必要条件としているのはそれで収入を得るためというより、コーチとクライアント相互がコーチングの関係にコミットすることが目的です。

なお、上級コースの同じグループに所属しているメンバーや、同じ時期に上級コースを受講している人は 100 時間コーチングの対象となりません。また、常に 5 人はコーアクティブ®を未経験で、CTI のコーチトレーニングコースを受講していないクライアントを確保し続ける必要があります。

上級コースを受講する方同士の間で既にコーチングの関係がある場合は、コース受講中はコーチング契約を中断していただくか、どちらかにコース参加を見合わせていただくこととなります。また、配偶者やごく親しい友人知人をクライアントとして選ぶのは、純粋なコーチとクライアントの関係を築くことが一般的には難しいため、お薦めしていません。

Q. 有料クライアント 5 人と契約を結ぶタイミングは？

クライアントが 5 人揃わなくてもコースへのお申し込みは可能ですが、最終的には第 1 回グループ・コール前までに 5 人のクライアントと契約する必要があります。オリエンテーション・コールで具体的に質問ができるといいので、オリエンテーション・コールまでに準備していくことをお勧めしています。なお、契約が結ばれていれば実際のセッションはコース開始後にスタートするということで大丈夫です。

Q. クライアント 5 人では 100 時間に足りないのでは？

最初に契約した 5 人とのコーチングの関係がコース途中で終了することもあります。したがって、上級コース中はクライアントを常に見つけ続けていく必要があります。5 人は最低必要な人数だと思ってください。また、たとえ金銭の支払いがあっても、相互にコーチし合う場合は 100 時間コーチングの対象とはなりませんのでご注意ください。

Q. 自分の勤務する企業内の社員向けコーチングは 100 時間にカウントできますか？

ご自身の所属する会社や組織内でコーチをする場合、それを 100 時間にカウントできるかどうかにはいくつか条件があります。コーチングを実施することがあなたの職務の一部として認められ、そのために給与の一部が支払われていること、クライアントがあなたの直属の部下でない等です。また、企業内では組織の必要性から別のスタイルのコーチングを行う場合もあると思いますが、上級コース中の 100 時間コーチングにカウントできるのは、コアアクティブ・コーチング®を実践したセッションとなります。

Q. 個人スーパービジョンのしくみを教えてください。

受講者をご自身のクライアントと行ったコーチング・セッションを、クライアントから許可を得た上で録音し、それをスーパーバイザーに聴いてもらってフィードバックを受けることをスーパービジョンと言います。スーパービジョンでフィードバックを受けられるのは、事前に「公表承諾書」を提出していただいたクライアントとのセッションに限られます。

受講者には、それぞれ 2 人ずつのスーパーバイザーがアレンジされます。それぞれのスーパーバイザーから 3 回ずつスーパービジョンを受けるので、合計 6 回受けることとなります。

最初は、第 1 回グループ・コール終了後のセッションを録音したものをスーパービジョンの 1 回目に使います。その後はスーパービジョンで見つけた課題を次のセッションに反映していくため、スーパービジョンを受けた後のセッションを録音して次のスーパービジョンで使っていきます。スーパービジョンは、1 回あたり 60 分で実施され、およそ 1 ヶ月に 1 回の頻度で、日程は担当スーパーバイザーと決めていきます。

Q. 「クライアントの公表承諾書」とは何ですか？

コーチング・セッションを録音し、その録音内容をスーパーバイザーに聴いてもらうことをクライアントに承諾してもらうための書類です。スーパービジョンを受けるためには、クライアントから予め録音の許可を得ておくことは極めて重要なことで、上級コース受講には欠くことのできない書類です。契約を結んだクライアントとのセッションを録音する前に、必ず公表承諾書に自署をもらっておいてください。

できるだけ多くのクライアントから公表承諾書に署名をいただくことをお勧めします。そうすることで多様なセッションの録音が可能になり、スーパービジョンを受ける上で選択肢が広がります。なお、スーパービジョンに用いる録音は、うまくいったセッションよりも、うまくいかなかったと思うものを選ぶことをお勧めします。

Q. スーパービジョンのクライアントは同じ人にした方がよいのでしょうか？

できれば同じスーパーバイザーとの 3 回のスーパービジョンは同一のクライアントとのセッションを使うことをお勧めします。そうすることで、自分のコーチングの課題が改善されていく様子がわかり易くなります。

Q. スーパーバイザーとは個別にスケジュールをとるのですか？

担当するスーパーバイザーが決まったらご連絡しますので、できるだけ早い時期に 2 人のスーパ

ーバイザーと6回分の予約をとるようにしてください。その際、週末や平日の朝や夜などの希望があれば伝えていただくといいと思います。

Q. スーパービジョンの予約をやむを得ず変更するときはどうしたらよいですか？

スーパーバイザーに直接連絡してください。なお、予約時間の24時間前を切った変更は手数料として20,000円(税込み22,000円)がかかりますので、変更の必要が生じた場合はできるだけ早くスーパーバイザーに連絡してください。

Q. スーパービジョンのためのセッションの録音媒体は何を使えばいいですか？

最近クライアントとのセッションをZoomやスカイプで行うケースもあり、電話を使った場合もそれぞれ異なります。Zoomはアプリケーションそのものに録音機能があります。スカイプではパソコンにインターネット上から録音ソフトをダウンロードすることで録音できるので、機材を購入する必要はありません。電話で行う場合は、別途機材が必要となり、ICレコーダーなどは録音の質のいいものを選んでいただくといいと思います。他に電話用録音アダプターも必要となりますが、詳しくは参加日程が決まってからお送りする資料でご案内します。慌てず、状況に合わせて準備していただければ大丈夫です。

Q. 録音した音声の状態が悪く聞き取りにくい場合には？

スーパービジョンではスーパーバイザーに事前に録音を送ります。スーパービジョン当日、一緒にその録音を聴いてからフィードバックを受けるので、録音状態が悪く音声が聞き取りにくいためにスーパービジョンができないということもあります。その場合、日程の再調整が必要になり、別途手数料20,000円(税込み22,000円)が発生します。音源を送る前に録音したセッション自分で聞いて音声状態を確認した上でスーパーバイザーに送ってください。

Q. 今のクライアントは1回1時間のセッションを希望しています。コーチング時間は30分でなければいけませんか？

セッションの時間をどのくらいにするかはコーチとクライアントの間に自由決めていただいて構いません。スーパービジョンのためのセッションだから30分にする必要はなく、スーパービジョンの時は、録音したセッションの中から30分を選んでその部分だけ聴いてもらう形で対応可能です。なお、コーチング100時間は実際にセッションにかかった時間を算入してください。

Q. ウェブ・ライブラリーとは何ですか？

上級コースのテーマごとに用意されたレクチャー、およびコーチングのデモンストレーションが収録された音声教材です。グループ専用のプラットフォームから聴いていただけます。所要時間はそれぞれ異なりますが、30~70分くらいです。24時間、いつでもアクセスすることができます。ここで学んだことを題材にしてグループ・コールで振り返ったり、スキル・ドリルを実施していきます。

Q. スキル・ドリルの日程はどのように決めたらいいですか？

スキル・ドリルはグループ・コールとグループ・コールの間に1回、毎回90分を実施します。スタート前に発表される組分けによって、同じグループの受講者3人で自主的に運営します。日程や時間は決められた期間であれば、受講者3人の都合で設定できます。

Q. 私のコーチは、CPCC®(Certified Professional Co-Active® Coach)／PCC(Professional Certified Coach)を取得していませんが、コーチを変える必要がありますか？

変えていただく必要があります。上級コースでは、コーチとして活動と研鑽を続けている方から、コ-アクティブ®・モデルに基づくコーチングを、クライアントの立場で経験していただくことがとても重

要です。上級コースを受講する上で必須条件ですので、CPCC®かつ PCC を保持するコーチを見つけていただくようお願いします。

また、上級コース期間中は、担当コースリーダーやスーパーバイザーをコーチにすることはできません。

Q. CPCC®かつ PCC を持っているコーチと出会う機会がありますか？CTI からの紹介はありますか？

CTI ジャパンのホームページの「コーチを探す」では、CPCC®を取得して掲載を希望した方をご紹介します。ここで「CPCC®」かつ「PCC」を持っているコーチを検索できます。ここに掲載している人はサンプル・セッション(お試しのコーチング)を基本的に無料で提供しています。自己 PR を読んでピンときた方にコンタクトして、サンプルセッションを受けてみるといいと思います。

PCC は 3 年ごとに更新が義務付けられています。

現在有効な PCC 資格を持っているかどうかは、下記から確認が可能です。

<https://apps.coachingfederation.org/eweb/DynamicPage.aspx?webcode=ICFDDirectory&firstname> ※「First Name(名)」「Last Name(姓)」を入力

Q. グループ・コール、スキル・ドリル、コーチング 100 時間など、時間のやりくりを含め、最後までやりぬくことができるか、不安があるのですが…。

確かに上級コースで求められる活動は多岐にわたり、チャレンジングに感じられるかもしれません。まずは、自分が何のためにコーチングをしたいのか、上級コースで学ぶことが自分の人生にとってどんな意味があるのかを考えてください。可能であれば、そのことをテーマにご自身のコーチからコーチングを受け、自分の内側を探ってみるといいかもしれません。そうした過程を経て受講を決意されるのであれば、同じグループのメンバーとの交流や様々な活動を通して、豊かで刺激ある学びを手にしていただけたと思います。コースが始まった後は、必要であれば上級コースのリーダーが皆さんの成長に向けてサポートをしていきますのでご相談ください。

Q. 資格試験を受けるためにはどうすればよいのですか？

資格試験は口頭試験です。上級コースの全てのカリキュラムを終了し、その報告を終えると、CTI ジャパン上級コース担当より試験日程をご案内します。案内された日程から選択して申込をしてください。

Q. どうすればできるだけ早く修了できますか？

決められた日程としては、グループ・コールが 13 回ありますので、どうしても 6 カ月はかかります。100 時間コーチングを達成するには、有料クライアントが 5 人の場合で約 10 ヶ月かかります(クライアント 1 人当り月 2 時間のコーチングとして計算)ので、少しでも早くということであれば、有料クライアント数を増やし 100 時間コーチングを早く達成することで、口頭試験を早く受験することが可能になります。スーパービジョンの予約も計画的にとることをお勧めします。

Q. コース修了となるのはどの時点ですか？

すべてのカリキュラムを終了した後、必要事項を満たし、口頭による資格試験に合格した時点で、CPCC®(Certified Professional Co-Active® Coach)に認定され、コース修了となります。

Q. 上級コース修了までの平均的な期間はどれくらいですか？

多くは、10 ヶ月～1 年半で上級コースを修了されています。

初回グループ・コールから 1 年以内に資格試験を受験する必要があります。もし、最初の試験で

合格できない場合は、必要なプロセスを経て再試験(有料)を受けることができます。
1年以内で受験のための必要事項を満たすことができず、それでも CPCC®の資格取得を目指す場合には、再度有料で上級コースを受講していただく可能性もありますのでご注意ください。

Q. さらに質問が生じた場合はどうすればよいのですか？

コース開始後は担当リーダーにお尋ねください。また、CTI ジャパン・オフィスではいつでもご相談をお受けしていますのでどうぞお気軽にお問い合わせください。

CTI ジャパン・オフィス上級コース担当 連絡先メールアドレス: cpcc@thecoaches.co.jp